

『アルメニア人ジェノサイド 100 周年 記念』 イベントへのご案内



アルメニア人映画の夕べ〉 ARMENIAN FILM NIGHTS 4.25-27

本の出版-FACT BOOK〉 ARMENIAN GENOCIDE CENTENNIAL

アルメニア文化週間 展示・講演〉 Armenia Culture Week 5.19-24



① アルメニア人映画の夕べ

〈アルメニア人ジェノサイド 100 周年記念上映〉

2015 年 4 月 25(土)26(日)27(月)の 3 日間

渋谷アップリンクで上映！

【開場】18:30～ 【解説・上映】19:00～

ARARAT アララの聖母 4/25 (土)

製作：2002年 上映時間：115分 カラー／英語（日本語字幕付き）

MAYRIG マイリッグ 4/26 (日)

製作：1991年 上映時間：157分 カラー／フランス語

COLOR OF POMEGRANATES ざくろの色 4/27 (月)

製作：1969年 上映時間：71分 カラー／ロシア語（日本語字幕付き）

NEIGHBORS ネイバーズ 4/27 (月) 【開場】20:30～ 【解説・上映】21:00～

製作：2011年 上映時間：53分 カラー／アルメニア語（英語字幕付き）

※ 上記全て入場無料です。座席は先着順となります。

※※ 解説は、映画批評家田中千世子氏です。

主催；駐日アルメニア共和国大使館

後援：アルメニア人ジェノサイド100周年記念企画実行委員会

GOLDEN APRICOT Yerevan International Film Festival

Ministry of Culture, Armenia



② 2015年4月24日発刊 !

『*Fact Book* アルメニア人ジェノサイドの真実』

ARMENIAN GENOCIDE CENTENNIAL



2015年4月24日

アルメニア人ジェノサイド100周年記念企画実行委員会

AG-100 Committee Japan

April 24, 2015

@ 政府刊行物センターで入手できます @

.....

私たちは、1915年にオスマン・トルコによって虐殺された150万人のアルメニア人犠牲者に本著を捧げます。

2015年4月24日
アルメニア人ジェノサイド100周年記念企画実行委員会

はじめに

本著の出版の目的は、アルメニア人ジェノサイド（集団虐殺）についての真正の文書を収集、選択し、日本語に翻訳して読者の皆さまに紹介することを通じて、「アルメニア人ジェノサイドの歴史的事実」を知って戴くことにあります。

（中略）

トルコ政府は、アルメニア人から獣と呼称されるほどのおぞましい仕方で大量殺戮劇を遂行したのですから、歴史事実を認めたがらない。だが、謝罪には覚悟が必要です。謝罪と併せてアルメニア人家族を追い出した後に奪った郷土や財産を回復することが求められています。

100周年を前に、昨年5月、アルメニアの大統領は次のように述べました。「我々は、アルメニア人虐殺に関するトルコへの国際的批判と認識を求め続けるだけでなく、人類に対するこのもっとも恐ろしい犯罪と対決する闘いを続ける。100周年というのは、すべての終わりではなく、新たな出発点であると強調したい」。

戦争はジェノサイドを引き寄せます。世界的恐慌下にあって、各国の人々は、排外主義的民族主義思想に陥ることなく国際的に連帯して、互いに殺し合う戦争への道を阻まなければならないでしょう。

2015年1月28日
アルメニア人ジェノサイド100周年記念企画実行委員会
委員長 中島偉晴

目次

献辞

はじめに

メッセージ（駐日アルメニア共和国大使）

アルメニア高地の地図

■ジェノサイドとは

第1章 報告文書等で知るアルメニア人ジェノサイドの歴史的事実

- 1・ジェノサイドが始まる
- 2・ドイツ政府の公式報告文書から
- 3・生き証人・目撃者の証言記録
- 4・「移送」・虐殺の手順
- 5・ヴァン市の防衛戦
- 6・1919年4月公判・国内軍事裁判で判明したこと等

第2章 世界のメディアは今も伝える

2004年 ニューヨーク・タイムズ紙は編集ガイドラインを改正

2005年4月 エルドアン首相はコチャリアン大統領宛に書簡

同年6月 国際ジェノサイド学者協会のエルドアン宛公開書簡

同年6月 ドイツ連邦議会の対トルコAG決議採択

同年9月 欧州議会の対トルコAG認知要請決議（EU加盟の前提条件）

2005年, Irish Times, The Times, The Economist

2014年4月23日 エルドアン「弔慰」声明について

第3章 関係資料・図絵の紹介

- 1・アルメニア史対照年表
- 2・トルコ領アルメニア6州の地図。州別民族別人口構成
- 3・「追放」ルート地図
- 4・関連年表（オスマン帝国タンジマート期以降）
- 5・勅令、条約等々。附図
- 6・アルメニア人ジェノサイド承認決議採択国一覧
- 7・写真のページ（虐殺・追放）（ダイアナ女史）（邦本の表紙）

参考文献

③ 『アルメニア文化週間』 へのお誘い

2015年5/19（火）～24（日）渋谷区代官山のヒルサイド・テラス

F棟で『アルメニア文化週間』が開催されます。

皆さまのご来場をお待ちしております。

19日（火）午後3時 開幕レセプション開始。
5時より一般公開。（期間中は通常11時～19時）

24日（日）午後6時 閉幕レセプション開始

○ 展示；

G-2；写真展 「逍遙-世界のアルメニア教会」 毛利裕昭氏
「アルメニア教会建築」 篠野志郎氏

G-3；「アルメニアのハチカル拓本」 長岡国人氏

G-4；現代画展（アルメニア&日本）

フォーラム壁面で「子ども絵画」展

○ 講演；7時～9時。フォーラムにて。

5月21日（木）6時～『FACT BOOK アルメニア人ジェノサイドの真実』（4月刊）
のプレゼンテーション AG-100 Committee Japan

7時～「アルメニア人虐殺—今日の課題」

松村高夫 慶應義塾大学経済学部名誉教授。

22日(金) 6時～『IT立国アルメニア』(5月刊)のプレゼンテーション
牧本次生氏

7時～「アルメニアの旅=留学生アンナと語る」トークショー
留学生アンナ・ダヴティアンさんとユーラシア旅行社

23日(土) 7時～「アルメニア教会建築」
東工大篠野研究室

主催；駐日アルメニア共和国大使館

講演；アルメニア人ジェノサイド100周年記念企画実行委員会
日本アルメニア友好協会(JAFA)

GALLERY 銀座一丁目

IAC 国際芸術家センター

(株)ユーラシア旅行社

(株)大谷酒造(鳥取県)

協力；ヒルサイド・テラス

交通のご案内；東急東横線「代官山駅」下車 徒歩3分